東海ノア
（東海 NOAH）

第６１号（平成２７年９月発行）
東　海　ノ　ア　協　定　事　務　局
（原子力機構・原子力科学研究所内）
Telephone：029-282-5801
E-mail：t-noah@jaea.go.jp

東海ノア通信 第６１号 をお届けします。

東海ノアでは、今年度も加盟事業所の皆様方との相互協力をもとに、積極的に協力活動を進めていきたいと考えています。東海ノア通信では、こうした日頃の協力活動をよりわかりやすく皆さまに紹介しています。

なお、東海ノア協定に基づく活動状況は、ホームページでも紹介しています。

アドレスは、http://tnoah.jaea.go.jp/ です。

〔トピックス〕

☆活動状況

- 活動推進幹事会の開催状況
- 自主保安に関する点検協力活動
- 安全教育に係る協力活動
- 情報等の交換に関する協力活動
- 緊急事態を想定した協力活動訓練

☆役員等の変更

☆今後の主な活動予定

東海 NOAH：
「東海」東海村、「N」那珂市、「O」大洗町、「A」旭村（現鉾田市）、「H」ひたちなか市

☆活動状況

活動推進幹事会の開催状況

〇第７２回活動推進幹事会

- 開 催 日：平成２７年９月１５日（火）
- 開催場所：原子力機構 原子力科学研究所
- 議 題：（１）第７１回活動推進幹事会議事録について
  （２）原子力事業所安全協力協定委員等の変更について
  （３）平成２７年度 自主保安に係る点検協力活動について
  （４）平成２７年度 安全教育に係る活動について
  （５）平成２７年度 情報等の交換に係る協力活動について
  （６）平成２７年度 緊急事態を想定した協力活動訓練について
  （７）平成２７年度 上期活動状況及び下期活動計画について
  （８）東海ノア通信第６１号の発行について

第７２回活動推進幹事会では、議題（１）から（８）まで説明が行われ、下期活動計画並びに東海ノア通信第６１号の発行が承認されました。

第７２回活動推進幹事会

自主保安に関する協力活動

協定に加盟している事業所を対象に、核燃料物質使用施設、放射性物質取扱施設等の安全担当実務者及び防火管理の担当実務者等からなる専門家を派遣し、安全管理について様々な観点から確認、意見交換を行い、安全管理の向上に役

立てるための活動を行っております。

○平成２７年度 第１回自主保安点検協力活動

今年度第１回目となる本協力活動は、７月２８日、「日本原子力開発機構　原子力科学研究所（NUCEF バックエンド研究施設）」を対象として実施されました。

点検協力実施者は、三菱原子燃料株式会社、東北大学金属材料研究所付属量子エネルギー材料科学国際研究センター、住友金属鉱山株式会社経営企画部グループ事業管理室技術センターからの３名でした。

点検活動は、現場巡視確認及び点検シートに基づいた質疑・応答形式で進められ、質疑・応答の中では、（１）安全管理基本方針、（２）安全管理計画、（３）事業所規則等、（４）教育訓練、（５）緊急時体制、（６）緊急事態の想定等、自主保安活動として取組んでいることについて、説明および質疑応答形式による意見交換を行い、考え方や取組み状況等について確認しました。

点検実施協力者からの自主保安点検活動結果として、「現場が非常に綺麗で、整理整頓されている点が印象的です。廃棄物についても、きちっと管理されており、良く整っています。」、「安全面について、恵まれた環境で、シッカリ整っていると感じました。」、「参考になることが多々見受けられましたので、事業所に戻り、活かしていきたいと思います。」などの感想が述べられました。

また、被点検実施事業所の原子力科学研究所からは、「バックグラウンドの違う外部の方からのご意見は、貴重で有り難い事です。今後も東海ノア活動を通じて、お互い協力しあうことが大切ですので、今後とも宜しくお願い致します。」との挨拶がありました。

NUCEF バックエンド研究施設

自主保安に係る協力活動を行う関係者
左側；点検協力実施者
右側；被点検実施事業所対応者

安全教育に係る協力活動

○安全講演会の開催

原子力機構原子力科学研究所における全国安全週間行事の一環として、平成２７年７月２２日、原子力科学研究所　電気主任技術者の杉山　博克　氏を講師に、「電気工作物の安全な取り扱いについて」と題する講演会が、原子力科学研究所　大講堂において開催されました。

講演会は１８９名が聴講し、東海ノア協定加盟事業所からは、６事業所から１１名の方が参加しました。

講演会では、原子力科学研究所等の過去の電気工作物における事故の状況及び原因、負荷容量の大きな電気機器の電源マルチタップの取り扱い注意点などについて説明をされました。最後に「自身の周りを確認しよう」ということで、埃の付着、プラグが緩んだ状態、無理な力で引き抜く、継続したストレス、ステープルで固定、コードを束ねて使用、タコ足配線、水の掛かる場所に注意しようとのことで、締めくくられました。

〔講演会の様子〕

○自衛消防隊研修会の開催

平成２７年９月１１日（金）に、茨城県立消防学校において、第７回目となる自衛消防隊研修会を開催しました。

今年度は、参加対象者を自衛消防隊の班長若しくは補佐クラス相当として募集し、座学として自衛消防隊についてと総合訓練について、実習として空気呼吸器等の装着訓練と室内消火栓の取扱要領と消防自動車からの放水・吸水訓練、そして総合訓練を行いました。

座学（体育館）

実動訓練（体育館）

総合訓練（校庭）

情報等の交換に関する協力活動

○事故、トラブル情報の配信

今期の事故、トラブル情報の配信はありませんでした。

○安全管理上有用な情報の配信

１）視察可能な総合訓練に係る情報の提供

協定加盟事業所が行う緊急時を想定した総合訓練のうち、他事業所に公開可能な総合訓練については、今期情報提供がありませんでした。

２）その他安全管理上有用な情報の提供

平成２７年度 茨城県通報連絡訓練 実施状況集計結果について、平成２７年９月２日に協定加盟全事業所に配信しました。

緊急事態を想定した協力活動訓練

○東海ノア総合訓練の実施

東海ノア協定に基づく平成２７年度の総合訓練は、茨城県通報訓練に連動して、７月１４日（火）に、ニュークリア・デベロップメント（株）を発災場所として実施しました。今回の訓練は、昨年度と同様、通報連絡を主体として実施し、通信連絡網に問題ないとの評価結果を得ることができました。

☆役員等の変更

原子力事業所安全協力委員会〔平成２７年５月１日付〕

	（新）	（旧）
委　員	山田　昌孝 原子燃料工業株式会社 執行役員 東海事業所長	板垣　登 同左 常務執行役員 東海事業所長

原子力事業所活動推進幹事会〔平成２７年７月１日付〕

	（新）	（旧）
委　員	林　　和彦 日本原子力発電株式会社 東海発電所・東海第二発電所 次長兼総務室長	関　　圭一 同 左 副所長兼総務室長

☆今後の主な活動予定

・第３２回安全協力委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １０月
・平成２７年度 第２回自主保安点検協力活動・・・・・・・・・１１月
・第７３回活動推進幹事会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １２月

〔編集後記〕

９月９日から１０日の大雨により、茨城県南西地域で起きた大規模な浸水被害に見舞われました皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

東海ノアの活動につきましては、日頃より加盟事業所皆様のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

猛暑の夏が過ぎ、めっきり涼しくなりましたが、各地では異常気象により台風や豪雨、そして突風などによる被害が多発しております。

近隣の田んぼでは、ゴールデンウィーク頃に植えた苗も育ち、刈取りの季節となりましたが、大雨による影響が心配されます。

九州電力の川内原発１号機はフルパワーで営業運転を開始し、引き続き川内２号機、高浜３・４号機、伊方３号機と再稼働に向けて準備を進めているところです。原子力に携わる私たちとしても、一層気を引き締めて安全最優先で事業を進めていきたいと思います。

東海ノア通信の目的である「情報の交換・共有」を行いながら、皆様の参考となるよう更に充実図っていきたいと考えています。事務局へのご要望等がございましたら、忌憚のないご意見をお寄せください。

東海ノア通信

東海ノア
（東海 NOAH）